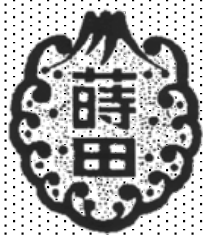


学校教育目標 「やる気いっぱい やさしさいっぱい 元気いっぱい 蒔田っ子」



まい、た

令和8年度

4月号

令和8年4月7日

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/maita/>

Our Team 蒔田小学校

校長 鳥飼信幸

お子様のご入学、ご進級あおめでとうございます。学校にも子どもたちの笑顔が帰ってきました。

卒業生、保護者、来賓の皆様、そして教職員が一体感のある卒業式となりました。みなさんが“**Our Team**”となった成果です。感謝申し上げます。ありがとうございました。

校長の鳥飼信幸と申します。出身は博多、ラグビーをずっとやっていました。ラグビーから学んだこと、私の失敗談とともに今後お伝えします。今年度もよろしく願います。

本校の教育目標「やる気いっぱい やさしさいっぱい 元気いっぱい 蒔田っ子」

【知】自らすすんで問題にかかわり、他者とのつながりを通して、粘り強く解決することができるようにします

【徳】人との関わりの中で思いやりの心を育み、自他のよさを認め、自分に自信をもつことができるようにします

【体】望ましい生活習慣を身に付け、健康で安全に過ごせるようにします

【公】すすんで自分たちのまちとかかわり、学校や地域をよりよくするために自ら考え、実践する力を育てます

【開】多様性を尊重し、国際社会への視野を広げられるようにします

キーワードにすると、「自律」「対話」「創造」となります。

この目標は、子どもたちの目標と同時に、教職員、保護者、地域のみなさん、区役所、教育委員会、専門機関、子どもたちにかかわるすべての方々の目標でもあると思っております。みなさんで、教育目標実現のために“**Our Team**”で取り組んでいきたいと思っています。

そのためには、すべてのみなさんが尊敬し合い(リスペクト)、支え合い、一人ひとりが当事者となり、「子どもたちにとって幸せな学校にしていく」という考えです。誰かが「幸せな学校にしていく」のではなく、大人も子ども自身も、「自分が幸せな学校にしていくにはどうすればよいのか」を考え(創造)、その考えを尊重しみんなで話し合い(対話)、実行する(自律)。今、自分ができるところから始める。今、自分たちができるところから始める。

本校では、先生はもちろんすべての職員が“子どもたちが幸せになるため”の努力を怠らないようにします。準備と研究、研鑽を積み、子どもたち一人ひとりに寄り添い、成長過程と結果を共有しながら指導支援していきます。そして、保護者、地域のみなさん、区役所、教育委員会、専門機関など、力をお借りして、みなさんとともに“子どもたちが幸せな学校”にしていきたいです。そして、子どもたちの成長を喜び合い、一緒に感動体験をしてきたいです。

様々な問題が起きた時、みなさんと連携し合い、子どもたちと一緒に育てる当事者意識をもって、解決に導きましょう。いつもお願い、ご協力ばかりになりますが、本校の子どもたちはもちろん、教職員のこともよろしく願います。

「年間、「学校だより」で、私の体験による拙い文章ではありますが、教育観を書かせていただきます。